

KRP SPRINT CUP

ブリーフィング資料

1. レース方式について

- ・練習走行 5分/TT 5分(計 10分)
 - ・ヒート 1(5周)TT 順とする
 - ・ヒート 2(6周)ヒート 1の結果でリバースグリッドとする
- ※ポイントは 1位-0点、2位-2点、3位-3点・・・54位-54点
合計ポイントが少ない順位から表彰、同ポイントの場合は TT 順とする。

2. 公式練習とタイムトライアル(TT)を連動して行ないます。

公式練習(5分)が終了した時点でメインポストから日章旗が提示され TT に移行します。

公式練習・TT・各ヒートに参加のドライバーは必ずドライバー交代所から入・退場する事。
「公式練習・TT」・「ヒート 1」入場の際はポンダとゼッケンを必ず持って体重測定を行ってください。
練習・TT はゼッケンの若い順に前からポンダとゼッケンを取り付けてカートに乗車してください。
TT 終了順に 2 列で並んでいるカート(TT 順)にポンダとゼッケンを取り付けて乗車してください。
(取り付けを忘れたドライバーはノータイムとなり次のヒートを最後尾スタート又は最後尾のポイントとなる)

ヒート 1 終了の着順でヒート 2 はリバースグリッドとなりますので、ポンダとゼッケンを取り外しスタッフが誘導するカートにポンダとゼッケンを取り付けて乗車して下さい。(PIT

ヒート 2 終了後はピットロードを通り西パドックまでカートの移動にご協力ください。
西パドック車両置き場で降りた方から体重測定を済ませて PIT にお戻りください。

3. 公式練習・TT は PIT ロードからコースインし開始となります。

各ヒートは PIT ロードからコースインしそのままローリングスタートとなりますので、25R 辺りから減速し体制を整えてコリドーに入りスタートライン付近で信号が消灯したらスタートとなります。
信号が消えるまではコリドーラインから出ないように注意してください。
(はみ出た場合はペナルティーの対象となります。)

3. コース上では必ずドライバーサインを出し、周りのカートにアピールするようマナーの徹底をお願いします。

4. ヒート中の違反に関するペナルティは下記の通りとします。 ※一例です

- (1) 悪質なプッシング・幅寄せ・ブロック・その他の危険走行の場合 →当該ヒート失格
- (2) フラッグ無視・車両違反・ウエイト不足などをした場合 →ペナルティ又はヒート失格
- (3) スポーツマンシップに反した行為や軽度な規則違反をした場合→警告や失格

5. 赤旗時、緊急を要する負傷者がいる場合、その処置が優先となります。

※場合によっては競技を中止されます。

6. 競技長のいかなるジャッジに対してのクレームは一切受付いたしません。